

日本初 携帯電話による 「音声コンテンツ配信技術」を開発

- インターネットと連携し、コンテンツの録音・再生・配布も携帯電話だけで可能に -

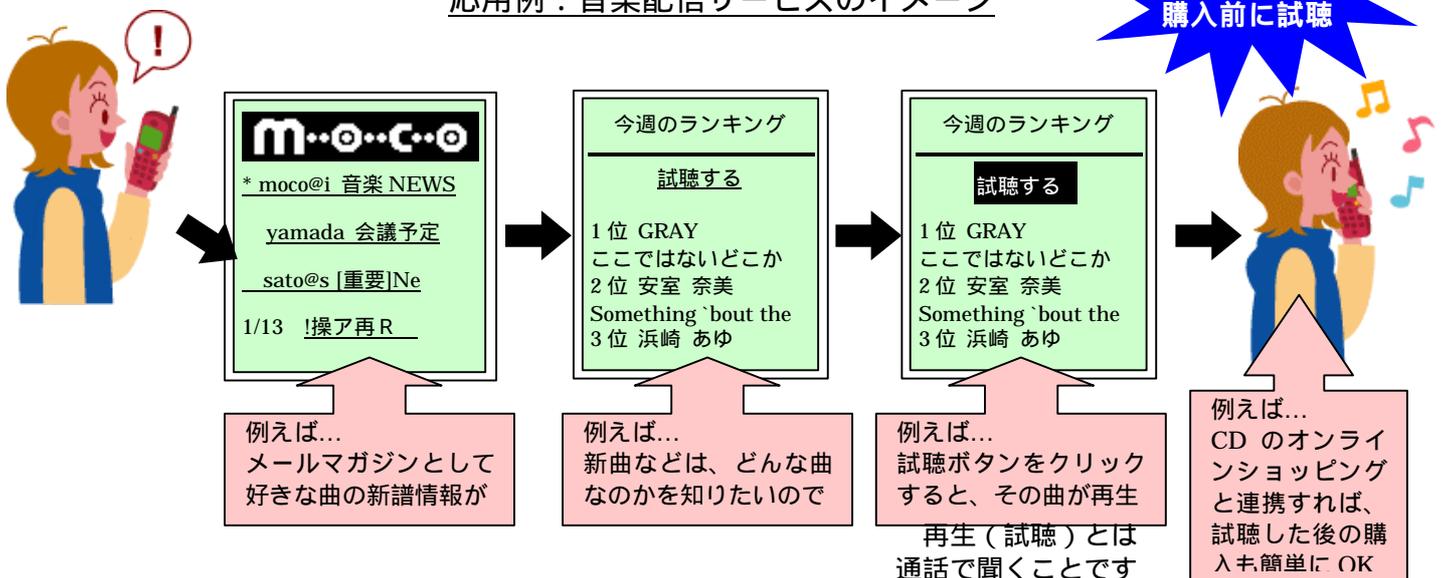
携帯電話による電子メール閲覧サービス「MoCo メール」を提供している IMD は、自社 CTI 技術とインターネット技術を融合させた「音声コンテンツ配信技術」を開発し、その応用サービスを 10 月 20 日より開始いたします。サービス開始当初は NTT ドコモの i モードで一部対応し、J-PHONE が同様機能を提供する時期を目標に J-PHONE 公式メニューとして全機能対応を予定しています。幅広く全社対応を目指し普及促進活動を行います。

この技術は、携帯電話機本来の音声通話をインターネット連携 CTI 技術で融合した機能（ラストアクセス機能）により確立されました。（特許出願中）

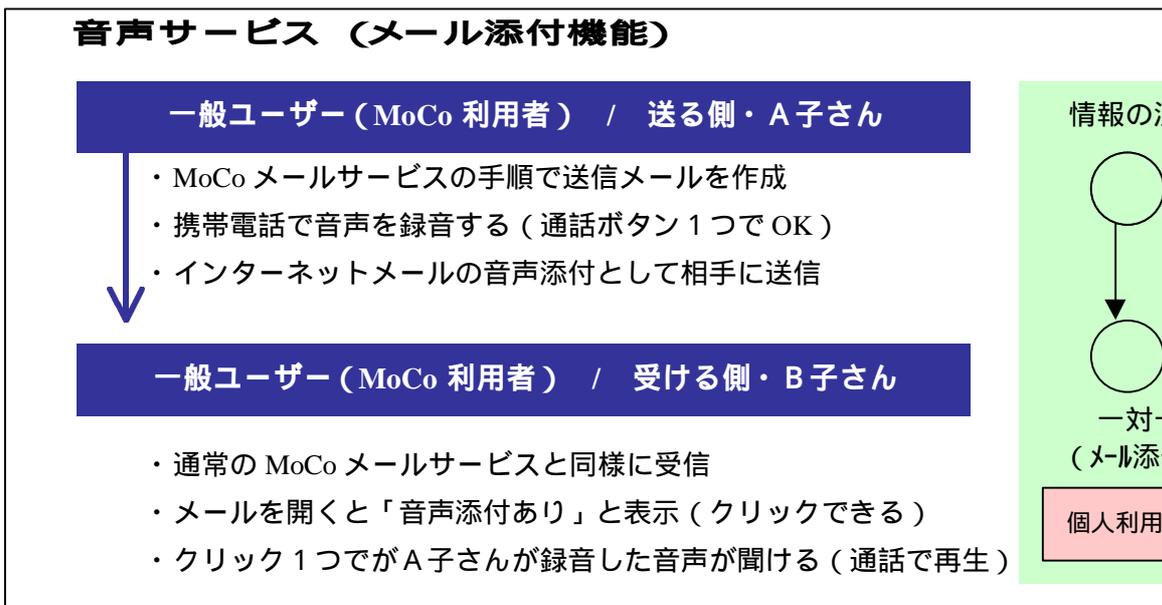
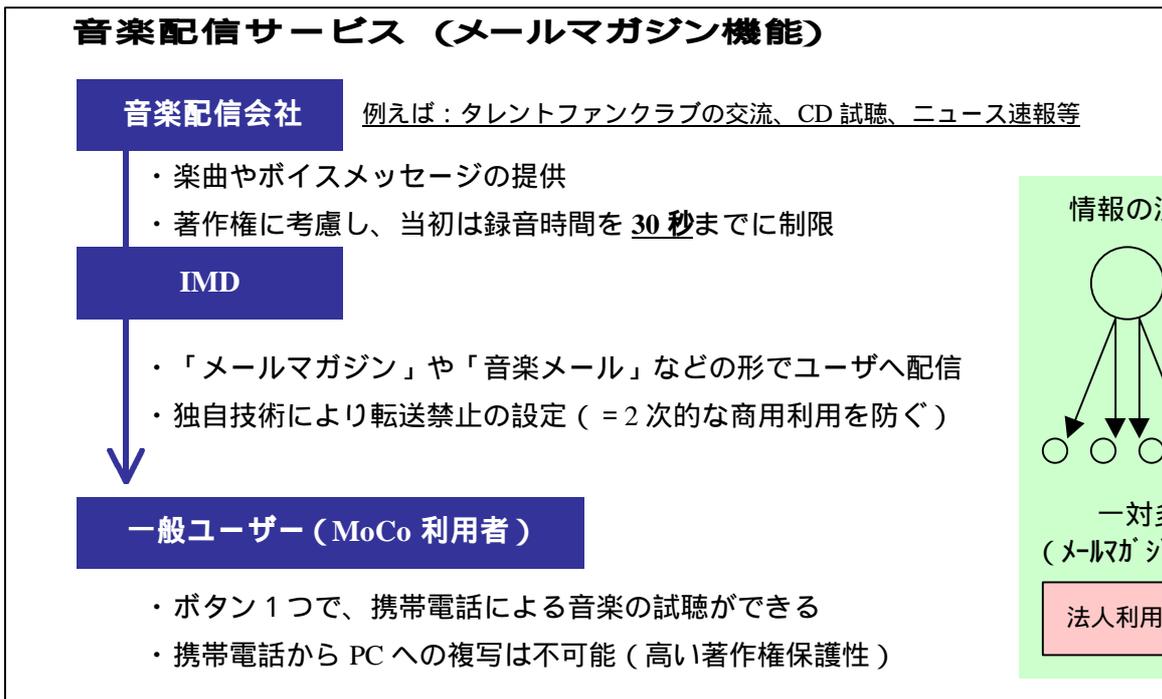
今まで「文字」と「画像」だけであったコンテンツメニューに、CD などの音楽や自分の声によるメッセージの（1）録音：添付（2）再生：聞き取り を実現した画期的な技術です。その具体的な応用サービスとして、電子メールの音声添付や音楽配信サービス、タレントのファンクラブ会報等を検討し、試行期間中は無料、以降は未定となっています。

また、本コンテンツ配信技術は多くの情報提供会社と提携し利用普及を図ります。現在、ソフトバンク株式会社など幾つかの企業と、その応用に向けて検討を開始しております。

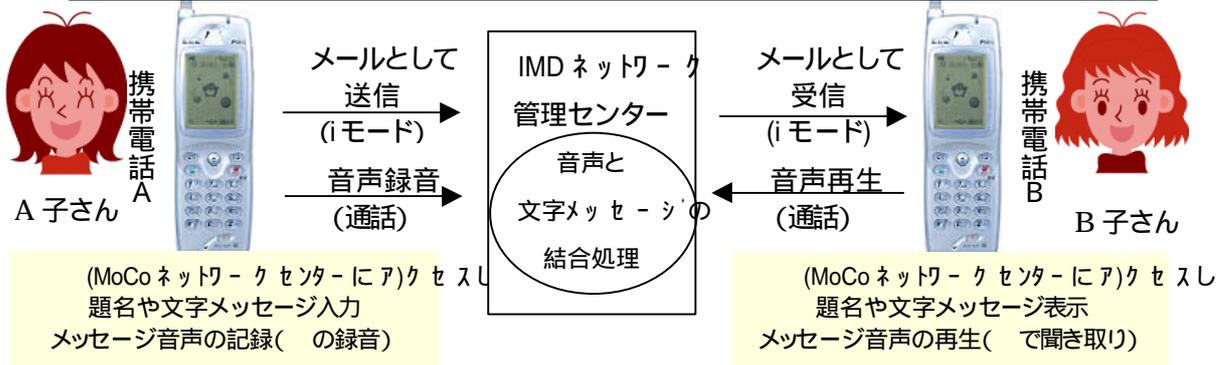
応用例：音楽配信サービスのイメージ



<利用イメージ>



A さんが B さんに「声のメッセージ」をメール添付機能で送信したい場合の例



< 共通 / 主な技術特長 >

- ・ 独自システムにより CTI 電話回線コストを大幅に削減可能
- ・ 携帯電話の小型軽量化の宿命である「文字入力の高難さ」を音声で解決
- ・ 個人別かつ複数の音声コンテンツ配信が可能
- ・ 全携帯電話通信会社のサービスとして対応が可能
- ・ 蓄積交換型（非同期）な電子メールによる音声交換の実現も可能
- ・ 転送禁止設定など、著作権保護を考慮した設計による安全性

< スケジュール（予定） >

日程	内容
1999 年 10 月 3 日	プレス発表 (FAX)
1999 年 10 月 20 日	メールマガジン型で 実験サービス開始（一般は音声再生のみ）
1999 年 11 月上旬	一般サービス開始予定（音声の録音・再生の両方）
1999 年末～2000 年初旬	J-PHONE 対応・WAP (IDO/DDI) 対応 (予定)

< 参考 >

株式会社 IMD（株式会社アイ・エム・デイ）

東京都港区麻布永坂町 1 番地 麻布パークサイドビル、社長：峯尾 淳一、TEL03-3560-2831

業種 : インターネット関連技術開発

実績 : 電子メールサービス「MoCo メール」(iモード対応) 他 各種技術系構築

本件に関する問合せは下記までお願い致します。

株式会社 IMD

住所 : 東京都港区麻布永坂町 1 番地
麻布パークサイドビル

URL : <http://www.imd.co.jp/>

電子メール : query@imd.co.jp

FAX : 03-3560-2832

電話 : 03-3560-2831 / 広報担当：桑原（くわばら）

MoCo メールお問合せ先

URL : <http://www.moco.ne.jp/>

電子メール : moco@imd.co.jp

電話 : 03-3560-3587 (平日 10 時～17 時)